



# 明化の教育

9月号(第514号)  
令和5年9月1日  
文京区立明化小学校  
校長 熊倉 勝

## 新しい歴史を自分たちで作る

校長 熊倉 勝

「30年前お世話になりました。この学校でたくましくなりました。ありがとう。教育目標&校歌バッチリ言えます。」

これは、7月30日に実施した「旧校舎とのお別れ会」に参加した卒業生が校舎に残したメッセージです。明化小学校への感謝の気持ちと伝統が脈々と受け継がれていることを実感します。この「旧校舎とのお別れ会」には、来賓・地域の方が約80人、同窓生が約200人、さらに多くの子供と保護者が来校し、総勢400人を超える方々に参加していただきました。7月から始めた旧校舎とのお別れイベントのフィナーレにふさわしく、盛大に行うことができました。中でもOB、OGも参加した器楽部の演奏は圧巻で、会に花を添えることができました。旧校舎へのメッセージも心温まる内容のものが多く、旧校舎が多くの方々に愛され、親しまれてきたことを感じました。

旧校舎とのお別れイベントで制作した屋上アートは、とてもすてきな作品に仕上がりました。しばらく残しておきたいと思えるほど、未来へ向けたメッセージ性のある明化小らしさを感じる見事な出来栄でした。また、ドローンによる体育館と屋上アート上での集合写真撮影は、思い出を「カタチ」に残すだけでなく、プレ150周年としても貴重な経験となりました。今回撮影した写真も来年度の150周年記念として活用していきたいと考えています。そして、代表委員会主催の「ありがとう集会」は、大いに盛り上がりました。体育館以外の旧校舎を知らない1～3年生も旧校舎の素晴らしさを感じ、感謝の気持ちとともに旧校舎を明化小の思い出の一つとして心に刻むことができたことと確信しています。思い出に残る集会を作り上げた子供たちの力の大きさを改めて実感しました。このような旧校舎とのお別れイベントを通して、子供たちは、旧校舎への感謝の気持ちを強くもつと共に、本校のよさを改めて感じることもできたと考えます。

さて、2学期が始まり、明化小学校に子供たちの元気な笑顔あふれる姿が戻ってきました。この夏休みは、久しぶりに制限がなく、数多くの思い出を作ることができたことと思います。子供たちは、貴重な経験を経て一回り大きく成長し、頼もしさを感じます。今日から待望の新体育館棟を使用しての教育活動が始まりました。気持ちを新たにして、これまでのよき歴史と伝統を受け継ぎ、新たな歴史を自分たちで作っていかうとする気概をもった子供たちの育成を目指して、教職員一同、力を合わせて教育活動を進めて参ります。今学期も本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

校舎改築Ⅰ期工事が完成し、9月より旧校舎の解体が始まります。それに伴い、2学期からの学校生活を次のように変更します。

- 登下校は、新体育館棟北側玄関とします。保護者の皆様が来校される際も同様です。
- 一足制を導入します。
  - ・仮設校舎内、新体育館棟1階では、下履きのままで生活します。
  - ・新体育館棟の2階以上では、上履きを使用します。



6年生の実行委員がデザインを考え、全校児童で色を塗って仕上げた色鮮やかな屋上アート。未来へつなぐ気持ちが伝わります。